

実施要領(別紙2)審査項目

		項 目	審査内容	配点
1 事業主体	(1)	管理運営実績	駐車場運営事業の件数及び規模	3
2 運営方法	(1)	トラブル発生時の対応	トラブルが発生した場合の対応方法・手順・所要時間	69
	(2)	災害時の対応 ①連絡体制	災害が発生した場合の連絡体制及び復旧対応	
		②災害時の駐車場開放	駐車場の開放及び復旧作業における駐車場開放措置	
	(3)	放置車両への対応	長期間駐車されている車両への対応方法	
	(4)	安全対策	駐車場内及び周辺道路での安全への対応策	
	(5)	駐車場利用者及び近隣住民(本市からの対応要請含む)からの苦情処理体制・方法	駐車場利用者及び近隣住民(本市からの対応要請含む)からの苦情処理体制・方法	
	(6)	案内看板・満空表示	・設置場所、大きさ、表示内容 ・利用者が利用方法を確認できるか ・豊中市屋外広告物条例(平成23年条例第52号)及び豊中市屋外広告物条例施行規則(平成24年規則第5号)に定める許可基準を満たし、周辺景観に配慮した表示方法となっているか	
	(7)	駐車場の維持管理	駐車場の保守・清掃等の維持管理の実施について、利用者の利便性や安全を損なうことがない計画的な実施手法	
	(8)	カメラ式駐車場の運営方法	・駐車場の渋滞緩和対策 ・料金精算機における支払い方法(クレジット及び電子マネー、QRコード決済など) ・円滑に運用できるよう、利用方法の十分な周知及び現地での対応等	
	(9)	その他駐車場運営・レイアウト等への提案	市役所の運営にとって有利な提案があるかどうか ・駐車場確保台数(現在の106台以上を確保すること) ・駐車場内動線、近隣の混雑緩和への配慮など ・まちなみづくりの手引き(屋外広告物編)に沿った広告物	
3 事業計画	(1)	組織体制	運営を行う組織体制(担当部署組織図、職員配置状況、関係会社等の連携)	54
	(2)	①開庁日(8時30分～18時)・休日開庁日・臨時休日開庁日・期日前投票期間の料金体系	【来庁者】 入庫後30分間の無料措置についての実施手法 【来庁者以外】 ・来庁者と来庁者以外の者で分けて料金体系を設定する場合は料金体系・実施手法を提案 ・同じ場合はその旨を提案に記載	
		②開庁日(18時～翌日8時30分)・開庁日の料金体系	・開庁日(18時～8時30分)の料金体系 ・閉庁日等の料金体系	
		③仕様書の別表3の対象者に対する減額措置の実施についての提案	仕様書の別表3の該当の者に対して、減額措置を講ずる手法についての提案	
	(3)	利用者への配慮	高齢者や障害者に対する配慮	
	(4)	環境への配慮 ①省エネや交通環境等	環境配慮などの取組み ・機器等の省エネの配慮 ・入庫待ちの自動車の排気ガスについての配慮 ・敷地内の緑化、雨水浸透への配慮 ・再生可能エネルギーの活用への取組み	
		②電気自動車の利用促進への取組み (提案は任意)	電気自動車の利用促進に向けた提案(充電設備の設置等)	
	(5)	混雑緩和への取組み	・庁舎周囲の混雑を防ぐ提案があるかどうか ・混雑が発生した場合の対応の提案があるか	
	(6)	高齢者や障害者など就職困難者の雇用への取組み	・就職困難者の新規雇用予定者数 ・雇用の支援体制	
	(7)	女性活躍推進への取組み	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく、「一般事業主行動計画」の策定または認定	
	(8)	行政財産の有効活用への取組み(提案は任意)	閉庁時の駐車場利用の促進に関する提案	
4 過去3年以内の処分歴等	(1)	入札参加停止又は入札参加除外措置の有無	公募開始日から過去3年以内の本市又は他行政省庁(国含む)から受けた入札参加除外措置	-26
	(2)	契約解除の有無	公募開始日から過去3年以内に本市から受けた契約解除	
	(3)	書面での警告の有無	公募開始日から過去3年以内に本市から受けた不正または不誠実な行為等を理由として、豊中市入札参加停止基準第8条の規定による書面での警告	
5 使用料	(1)	使用料の額	一年あたりの使用料の額	50
計				150

※ 過去3年以内の処分歴等について減点がない場合、満点は176点